

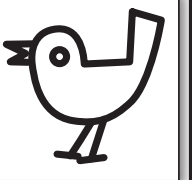
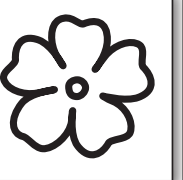
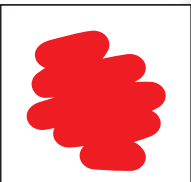


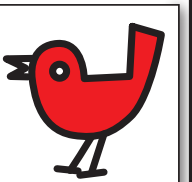



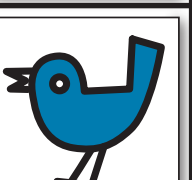




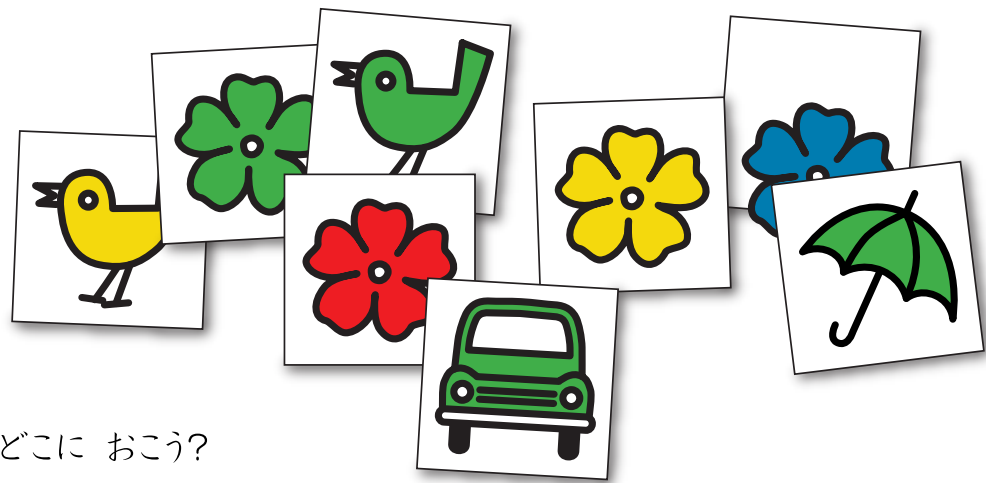


1) アトリクスとピース(色と絵)を置き、アトリクスを作るの
が本来の課題だが、色と絵の2つの要素の配列が困難
な場合は、色のみや、絵のみで分類配列から始める。
2) 「車の通り」「赤のならび」などの表現で、「近さを超えた
分類の表現形式」の導入を試行。
a) 行または列による、「近さを超えた分類の表現形式」の
特定用具: 要
b) 行と列の2次元を統合するアトリクスの表現形式の導入。
2次元の配置。
Date:



どこにおこう?